

文化財 知 ナビ

このニュースレターは、「文化財に親しむ機会の提供に関する事業」の一つとして、身近な文化財情報をはじめ、文化財を活用した事業などの紹介を行っています。
ぜひ学校教育や生涯学習の場で広くご活用ください。

ぶんかざい 文化財ってなんだろう？

《文化財とは》

「文化財」とは、長い歴史の中で生まれ、はぐぐまれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産のことです。

たとえば、伝統的な建物、美術工芸品、音楽、遺跡、貴重な動植物などがあります。

また、お寺やお祭りなどの年中行事も、わたしたちの生活の身近にある文化財です。

《文化財の指定・登録等》

文化財のうち、重要な文化財は、国が、「国宝」「重要文化財」「史跡」「名勝」「天然記念物」等と決めて、壊れたり、なくなったりしないよう特別に保護をしています。

また、国で選んだ文化財の他に、北海道や市町村で選んで保護をしている文化財もあります。

北海道には、国が選んだ文化財が170件、北海道が選んだ文化財が161件あります（平成30年3月31日現在）。

北海道の文化財については、北海道教育委員会のホームページに掲載しています。

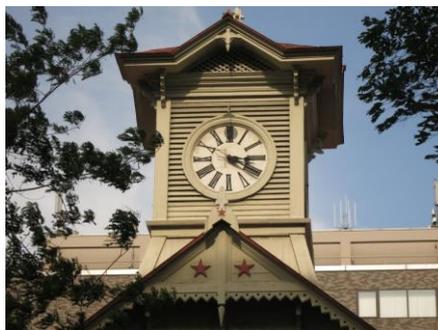
http://www.dokyo.jp/pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/bunka_hogo_toppage.htm

《代表的な文化財》



〔国宝〕

どぐろ ちよぼないの
土偶（北海道函館市著保内野遺跡出土）（函館市）



〔重要文化財〕

のう えんぶじょう
旧札幌農学校演舞場
（時計台）（札幌市）

〔特別史跡〕

ごりょうかくあと
五稜郭跡（函館市）



じゅうようむけいみんぞくぶんかざい
重要無形民俗文化財

こしきぶよう
「アイヌ古式舞踊」



アイヌの人々が伝えてきた芸能で、お祝い事の行事等で踊られてきました。

伝統的な暮らしの中で形成されてきた信仰と日々の生活、芸能が密接に結びついていることに特色があります。

ユネスコ無形文化遺産に登録されています。

じゅうようむけい
重要有形民俗文化財

にぶたにしゅうへんちいき
「北海道二風谷及び周辺地域のアイヌ生活用具コレクション」

アイヌの生活文化を濃厚に伝える地域である二風谷とその周辺地域で使われた、アイヌの人々の伝統的な生活用具や祭祀・儀礼に使った用具を集めたものです。

アイヌの伝統的な文様の刺繍が入った着物や靴、お祝いやお祈りの儀式に使った道具等があります。

1,121点が国の重要有形民族文化財の指定を受けています。

このコレクションは、平取町立二風谷アイヌ文化博物館と萱野茂二風谷アイヌ資料館で見ることができます。

また、函館市の「アイヌの生活用具コレクション」も国の重要有形民俗文化財の指定を受けており、このコレクションは、函館市北方民俗資料館で見ることができます。

平取町立二風谷アイヌ文化博物館

<http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/>

萱野茂二風谷アイヌ資料館

http://www.geocities.jp/kayano_museum/index.html

函館市北方民俗資料館

<http://www.zaidan-hakodate.com/hoppominzoku/>



きもの
アツシの着物(アツウシアミブ)



かざ
首飾り(タマサイ)



しかかわ
鹿の革で作った靴(ユクケリ)



まもかみ
人間を守る神
(アイヌエブンキネカムイ)

文化財ニュースレター 文化財まる知ナビ No.37

発行 平成30年5月25日 編集・連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

【お問い合わせはこちらへ】 電話 011-231-4111 (内線) 35-618 メール kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp